

2016年(平成28年)9月7日

近畿本部衛生工学部会 第14回例会の御案内

近畿本部衛生工学部会 部会長 深田晃二

近畿本部衛生工学部会の第14回例会を下記の要領で行います。万障繰り合わせの上ご参加頂きますよう御案内致します。

— 記 —

1. 日 時: 2016年(平成28年)10月5日(水) 18:30~20:00

2. 場 所: 日本技術士会 近畿本部 会議室

3. 講 演:

(1)演題1: 18:30~19:15

「再生可能エネルギー(太陽光発電)の光と陰について」

講 師: 環境計画センター・専任理事 鍵 谷 司 技術士(衛生工学部門・建設部門・環境部門)等

概 要:

2011年3月に起こった福島第一原発事故を契機に再生可能エネルギー固定価格買取制度(FIT)が始った。買取費用は電力の使用者が負担するので発電量の増加と共に限りなく負担が大きくなる。とくに、太陽光発電を優遇したため急激に普及している。2000年6月に自宅に太陽光発電設備を設置し(約4Kw)、毎月、発電量、買電量、売電量等を記録して16年を経過した。太陽光発電を事例にしてその長所(光)と短所(陰)について紹介する。

(2)演題2: 19:15~20:00

「福島復興支援ツアー見聞記」

講 師: 深田 晃二 技術士(衛生工学部門)

概 要:

昨年6月14日~15日と今年6月17日~18日に大阪大学の西嶋先生主導の「福島復興支援ツアー」に参加した。技術士3~5名を含む30~40名の視察研修旅行であった。この2回のツアーで訪問した福島の浜通りなどは、地震・津波に加え放射能による被害が際だつ所である。その除染作業内容と進捗具合、汚染土壌の減容化実験プラント、ドローンによる高濃度場所(ホットスポット)の同定実験などを見てきたので報告する。

4. 参加費: 会員 1,000円/人、非会員 2,000円/人(資料代)。

5. 懇親会: 参加費 1,000円(同会場にて、おつまみ+ビールで簡単な懇親会を実施)

6. 参加申込:

参加申込は講演会と懇親会それぞれについて、助宮幹事あて参加・不参加をご連絡願います。

(助宮幹事アドレス) guitars_cadillacs_etc@yahoo.co.jp

7. 申込締切: 9月30日(金)とします。

近畿本部衛生工学部会幹事

部 会 長: 深田晃二 fukada.662@nifty.com

副部会長: 鍵谷 司、掛田健二

会計幹事: 南方英則

監査: 伊勢 博、末廣和康

統括本部部会との連絡担当幹事: 掛田健二

例会参加等連絡先:

助宮賢治 guitars_cadillacs_etc@yahoo.co.jp

— 以上 —